

平成19年6月1日

各位

会社名 ナトコ株式会社
 代表者名 代表取締役社長 粕谷忠晴
 (JASDAQ・コード4627)
 問合せ先
 役職・氏名 取締役副社長 粕谷健次
 電 話 0561-32-2285

投資損失引当金の計上及び平成19年10月期中間(連結・単独)業績 予想との差異及び通期(連結・単独)業績予想の修正について

当社は子会社の業績状況等を勘案し、平成19年10月期中間個別財務諸表において投資損失引当金を特別損失に計上することといたしましたのでお知らせいたします。

また、平成19年10月期(平成18年11月1日～平成19年10月31日)の業績予想について、平成18年12月13日付当社「平成18年10月期決算短信(連結)」及び同日付当社「平成18年10月期個別財務諸表の概要」にて発表いたしました業績予想を下記のとおり修正いたします。

記

1. 投資損失引当金の計上

当社の連結子会社である耐塗可塗料化工(青島)有限公司の出資について、当該子会社の財政状態及び今後の見通しを勘案した結果、財務の健全性の観点から投資損失引当金151百万円を計上することといたしました。なお、連結財務諸表においては、当該子会社の財政状態が織り込まれていますので、連結業績への影響はありません。

2. 平成19年10月期 連結業績予想の修正等

(1) 中間期(平成18年11月1日～平成19年4月30日)

(単位:百万円)

	売上高	経常利益	中間純利益
前回予想(A)	6,140	605	300
今回修正(B)	6,596	811	401
増減額(B-A)	456	206	101
増減率	7.4%	34.1%	33.7%
(ご参考) 平成18年10月中間期実績	5,850	505	216

(2) 通期(平成18年11月1日～平成19年10月31日)

(単位:百万円)

	売上高	経常利益	当期純利益
前回予想(A)	12,900	1,470	750
今回修正(B)	13,600	1,670	820
増減額(B-A)	700	200	70
増減率	5.4%	13.6%	9.3%
(ご参考) 平成18年10月期実績	12,119	1,132	524

(3) 修正理由

中間期の業績に関しましては、ファインケミカル事業における自己治癒コーティング材料が電子材料分野向けに旺盛な需要があったことなどにより、売上高は、当初予想（6,140百万円）を7.4%上回り、6,596百万円となる見込みです。また、利益面におきましては、売上の増加要因に加え、生産面での効率化を推進した結果、経常利益は、当初予想（605百万円）を34.1%上回り811百万円、当期純利益は、当初予想（300百万円）を33.7%上回り401百万円となる見込みです。

通期の業績予想に関しましては、売上高は、当初予想（12,900百万円）を5.4%上回る13,600百万円、経常利益は、当初予想（1,470百万円）を13.6%上回る1,670百万円、当期純利益は、当初予想（750百万円）を9.3%上回る820百万円となる見込みです。

3. 平成19年10月期 単独業績予想の修正等

(1) 中間期（平成18年11月1日～平成19年4月30日）

(単位：百万円)

	売上高	経常利益	中間純利益
前回予想（A）	5,750	575	320
今回修正（B）	6,190	780	276
増減額（B-A）	440	205	△43
増減率	7.7%	35.7%	△13.7%
(ご参考) 平成18年10月中間期実績	5,533	481	243

(2) 通期（平成18年11月1日～平成19年10月31日）

(単位：百万円)

	売上高	経常利益	当期純利益
前回予想（A）	12,100	1,390	790
今回修正（B）	12,800	1,600	720
増減額（B-A）	700	210	△70
増減率	5.8%	15.1%	△8.9%
(ご参考) 平成18年10月期実績	11,409	1,070	577

(3) 修正理由

中間期の業績に関しましては、ファインケミカル事業における自己治癒コーティング材料が電子材料分野向けに旺盛な需要があったことなどにより、売上高は、当初予想（5,750百万円）を7.7%上回り、6,190百万円となる見込みです。経常利益は、売上の増加要因に加え、生産面での効率化を推進した結果、当初予想（575百万円）を35.7%上回り780百万円となる見込みです。また、当期純利益では、前述の投資損失引当金などを特別損失に計上したことにより、当初予想（320百万円）を13.7%下回り276百万円となる見込みです。

通期の業績予想に関しましては、中間期の業績修正をふまえて、売上高は、当初予想（12,100百万円）を5.8%上回る12,800百万円、経常利益は、当初予想（1,390百万円）を15.1%上回る1,600百万円、当期純利益は、当初予想（790百万円）を8.9%下回る720百万円となる見込みです。

※上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は予想数値と異なる場合があります。

以 上